

東  
洋  
學  
報  
第  
一  
〇  
一  
卷

# 東洋学報第一〇一卷 総目次

## 論 説

中華民国政府の大陸反攻と対外政策機構（一九五〇—一九五八）	森	巧	一
——海外対匪闘争工作統一指導委員会を事例に——			
マリカ王女と「ユカントール王子の遺産」	北川	香子	六
——植民地期カンボジアにおける			
一 王族の家族、家計と子どもの養育について——	付	晨	九
『藝文類聚』から見た初期類書の性格	隋	藝	一四
東北における「三反」運動と民衆			
北宋末の太原戦役の再考	鄒	笛	二六
——北宋滅亡の軍事過程について——			
一九二〇年代における新竹州客家人の台頭と台湾茶業の分岐	今野	純子	三三
——茶樹品種「青心大冇（タイパン）種」を通して——			

「中華副刊」に見る占領下の文学活動……………	山口早苗……………	三六
崇禎買弁改革と北京牙行の実相……………	銭 晟……………	三六
博士弟子制度と太学の結びつきに関する一考察……………	深川真樹……………	三五
後漢光武帝と儒教的讖緯——莽新末後漢初の政治情勢から——……………	三浦雄城……………	二六九
唐皇帝の軍事指揮権と金吾衛……………	田頭賢太朗……………	三三九

批評と紹介

ウシユル・チヨクウラシユ著『单身房とメイハーネ ——オスマン帝国イスタンブルにおける周縁と空間(1789—1839)——』……………	岩田和馬……………	三六
---	-----------	----

彙報

二〇一九年度前期東洋学講座講演要旨	二
(山本英史・岸本美緒・西英昭)	二
第五六回野尻湖クリルタイ	小沼孝博
二〇一九年度後期東洋学講座講演要旨	三
(小寺敦・太田幸男・池田雄一)	三
	四
	三五〇